

一般社団法人 日本臨床栄養代謝学会
2021年度 第1回臨時理事会議事録要旨

日 時：2020年12月10日（木）18：00～20：30

場 所：滋賀医科大学 栄養治療部 教授室（web会議システム「Zoom」使用）

オンライン：副理事長：佐々木雅也

特任顧問：平井敏弘

理 事：飯島正平、石井良昌、犬飼道雄、遠藤陽子、小谷穰治、小山 諭、斎藤恵子、
篠 聡子、鈴木 裕、高増哲也、中瀬 一、鍋谷圭宏、野上哲史、福島亮治、
二村昭彦、三原千恵、山中英治、吉田貞夫、鷺澤尚宏

監 事：田妻 進、寺本房子、土岐 彰、比企直樹

事務局幹事：伊藤彰博

顧問弁護士：大前由子、塚本 聡

記 録：瀧田実隆（事務局）

欠 席 者：特任顧問：平田公一

理 事：清水孝宏、祖父江和哉、丸山道生、室井延之

（敬称略：五十音順）

議 題：

I. 副理事長挨拶

はじめに今回の臨時理事会は前回の臨時理事会に引き続き、定款第4章第14条に則り、佐々木副理事長が議長代行となり審議に入ることが承認された。議長は、本日の理事会は出席者が自身の画像を映し出すことを前提としてweb会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同様に意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。続けて、定款第5章第28条に則り、2021年度第1回臨時理事会を開催することが宣言され、定款第5章第30条に則り、議長は副理事長が務め、議事録署名は定款第33条に則り、副理事長と田妻 進、寺本房子、土岐 彰、比企直樹監事となることが確認された。

II. 2020年第3回臨時理事会議事録の確認について

議案：「その他」における「学会の諸問題に対する理事会の方針について」の内容確認がされた。当時の状況に関する議論の具体的な内容については顧問弁護士の指導に基づき割愛したことが確認された。ただし、一定の内容については、別途備忘録として記録しておくことになった。

III. 第35回日本臨床栄養代謝学会学術集会会計報告について

佐々木第35回学術集会会長よりCOVID-19の感染拡大と特別大会等の調整により第35回日本臨床栄養代謝学会学術集会会計報告に時間をいただいたことが報告され、全体の会計収支について説明がなされた。事後の参加登録が多数あった。収支余剰金については参加記念品としてクオカードを贈呈し還元した。学術セミナーについては、収録に協力いただいた企業や展示企業にはそれぞれの返金率を適用し、返金手続きを行った。上記の手続きを経た収支余剰金については次回学術集会のコロナ対策費として利用していただく目的で本部返納したことが報告された。

IV. 理事会推薦による代議員審査申請について

本制度は、「理事会が特に必要と認めた者は、代議員候補者として、定時社員総会へ推薦され、定時社員総会の承認を得て代議員となることができる。」と定めている。今年は以下3名の申請と推

薦があった。各候補者の推薦書・履歴書を審査し、第8回定時社員総会へ本理事会からの推薦代議員として提出することが承認された。

海野 倫明（東北大学大学院 消化器外科学・教授）

亀井 尚（東北大学大学院 医学系研究科 消化器外科学・教授）

松岡 克善（東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科・教授）

（敬称略）

V. 理事長改選年に関する手続きについて

前回理事会にて今回の理事選挙については郵送で行うことが承認されている。通常選挙理事は10名だが、東口理事長が退任されたことで10名+1名の計11名が選挙理事となることが確認された。なお11番目の順位の選挙当選者については2年後に改選となる。当日は別室にて「理事予定者会議」を開催し、理事長予定者（新理事長）を信任理事12名と選出された11名にて選出する。新理事長の選出方法については、事前の立候補者制度は実施せず当日会場で投票用紙を配布し、新理事長名を記載して投票する選挙方式が提案され承認された。

VI. 名誉会員・特別会員推戴 追加審議について

はじめに、本推戴選考に先立ち名誉会員、特別会員推戴に伴う条件について名誉会長・名誉会員・特別会員推戴内規（案）が提案された。規約委員会にて第4条・第5条の内容を再審議した上で、次回理事会で承認することになった。また2021年3月31日までに満66歳になられる会員の方の推戴候補者の再提案がなされ、下記の通り推戴することが承認された。あわせて鷺澤理事（首都圏支部長）より小西敏郎先生を推戴候補者としての推薦があり、小西敏郎先生の本会での功績を確認し特別会員として推戴することが承認された。

【名誉会員】梶谷 伸顕（独立行政法人自動車事故対策機構 岡山療護センター）

【特別会員】阿部 浩子（田無病院）

安藤 亮一（清湘会記念病院）

坂本 八千代（くらしき作陽大学）

外山 健二（奈良女子大学）

川上 祐子（中国短期大学）

土屋 誉（仙台市医療センター仙台オープン病院）

矢永 勝彦（国際医療福祉大学大学院）

和佐 勝史（滋慶医療科学大学院大学）

小西 敏郎（東京医療保健大学）

（敬称略）

VII. 第8回定時社員総会の開催方法について

顧問弁護士より役員改選を含めた重要議案および会議実施要件において定時社員総会を完全オンライン開催とすることは難しく、少人数でも集合しハイブリット型での開催とする必要があることが説明された。欠席者は委任状での議決権の執行とし、リモートでの参加者は資料の画面共有と聴講を可能とするが議決権は執行できないことが確認された。出欠については第7回定時社員総会同様、委任状での参加確認をもって出席とすることが承認された。

また今回は名誉会員・特別会員の推戴式は執り行わず、当日にお名前を公表するだけにし、後日事務局より推戴状と記念品をお送りすることが承認された。

VIII. 2021年度 総会・学術評議員会の開催方法について

2021年度 総会・学術評議員会の開催方法については、ハイブリッド開催とし、現地参加には定員を設けることが確認された。なお総会・学術評議員会の出席については、第36回学術集会 WEB 参

加を条件とすることが確認され承認された。総会のオンデマンド配信期間は会期中～1週間の期間で検討することになった。

また予定されていた表彰式は執り行わず、当日にお名前を公表するだけにし、後日事務局より推戴状と記念品をお送りすることが承認された。

IX. 会期中の各委員会の開催について

フェローシップ賞選考会議を除き、学術集會会期中の各種委員会は開催しないことが確認された。

X. JSPEN2021 NST 関連セッションのクレジットについて

認定医・指導医の更新申請時の要件として、学術集會参加回数のうち1回を、「指定研修プログラム(2021年2月18日)」「NSTフォーラム(2021年2月19日)」の参加をもって充当することが承認された。(「認定医・指導医制度 規約・細則」第7章第19条4項および第8章第20条4項)なお、医師個人のクレジットは事務局からの視聴確認メールと学術集會参加証のシリアルナンバーをもって参加登録とする。またNST稼働認定施設の認定後5年間のうちに異なる2回の学術集會の「NSTフォーラム」に参加することのクレジットについて、医師個人のクレジットは事務局からの視聴確認メールと学術集會参加証のシリアルナンバーをもって参加登録とし、NST稼働施設認定更新のクレジットはNSTメンバーのいずれか一人の事務局からの視聴確認メールと学術集會参加証のシリアルナンバー、施設活動状況の調査票に記入し提出することで参加登録とすることが承認された。

XI. 第40回日本臨床栄養代謝学会学術集會 (JSPEN 2025) 会場について

第40回日本臨床栄養代謝学会学術集會 (JSPEN 2025) は神戸国際会議場、神戸国際展示場、神戸ポートピアホテルを会場として確保していることが報告された。

■2025年日本臨床栄養代謝学会 学術集會 (第40回)

日程：2025年2月13日(木)～14日(金) ※2月12日(水) 準備日

会場：神戸国際会議場 全館(終日)、神戸国際展示場 1・2・3号館 全館(終日)

神戸ポートピアホテル ホール・大輪田・南館 B1F・本館 B1F (13時以降)

■教育セミナー

①NST 専門療法士更新必須セミナー

日程：2025年2月13日(木)

会場：神戸国際展示場 2号館 全館(予定)

②NST 専門療法士受験必須セミナー

日程：2025年2月14日(金)・15日(土)

会場：神戸国際展示場 2号館 全館(予定)

XII. 栄養サミットに向けた栄養学学術連合としてのコミットメント作成について

2020年12月5日(土)17:00～18:30にて、2020年度日本栄養学学術連合のZoom会議が開催された。当学会からは佐々木副理事長が出席した。本件は、先の定例理事会にて栄養学学術連合に関する議案にて報告された2021年東京栄養サミットへのコミットメントの提出に関する案件となる。同会議の結果、東京栄養サミットで提言する内容についての大筋が決まり、日本栄養改善

学会ほか、数学会が合同提案された「食文化の特性を踏まえた健康で持続可能性のある食事評価のためのフレームワークの提案」を基本線として、タスクフォースを結成し、話を進めていくことになった。JSPEN 他から提案のあった「サルコペニア・フレイル対策」も、この大筋の中に含まれている。2025 年までに各学会として何らかの成果を出すことが求められ、各学会からタスクフォースへの参加が必要になる。提案ベースのテーマの性格上、管理栄養士の理事の先生に本学会からのタスクフォースのメンバーとして就任を依頼することが提案され、斎藤理事と遠藤理事を派遣することが承認された。なお、当学会内でもタスクフォースを組織して、テーマに対する活動を実施していただくことになるため、理事会各位に協力依頼がされた。

XIII. ニコチン酸注射薬の販売中止に対する厚生労働省への要望提出について

ニコチン酸注射薬販売中止に関しての要望書を本学会と日本臨床栄養学会（菅野義彦理事長）との共同で厚生労働省へ提出することが承認された。

XIV. 審議事項

薬剤師部会（二村理事）

- ・第 36 回日本臨床栄養代謝学会学術集会時の日病薬病院薬学認定薬剤師制度の認定研修会シール配布について
第 36 回学術集会における日病薬制度単位シールの配布方法は、研修単位シール配付希望の事前登録（2021 年 2 月 15 日（月）まで）を行い、当日現地で受付した方のみ配布する手続きが承認された。なお事前参加登録方法は、Google フォームを使用し名簿を電子的に作成し、受付係りはアルバイトと薬剤師部会で対応することとする。
- ・COVID-19 の拡大に伴う日病薬病院薬学認定薬剤師制度の特別措置での本学会の対応について
COVID-19 の拡大に伴い WEB を利用した研修会についても令和 3 年（2021 年）3 月 31 日までに開催する研修会を対象として、所定の条件（提出に必要な受講履歴等の提出含）を満たせば認められることになった。2021 年 2 月開催における JSPEN2021 でのシール配布は、現状特別措置対応が難しいため、今回は現地開催配布として限定対応するが、WEB 開催で本制度の特別措置を利用されている学会も多数あり、本学会の将来的な対応課題にもなるため、学術集会会長、学術集会実践支援委員会、学術集会運営事務局、学会事務局と相談しながら実施運用に向けた検討を進めていくことが確認された。

認定・資格制度委員会 NST 専門療法士制度（三原理事）

- ・2021 年度 NST 専門療法士更新必須セミナーについて
 - ① 2021 年度 NST 専門療法士更新必須セミナーの日程について
COVID-19 禍での感染防止対策を講じつつ、オンラインによるセミナー受講も考慮し、以下日程で開催することが承認された。なお開催形態については、感染状況に応じて集合型開催予定であってもオンラインセミナーへの切り換えも想定することが確認された。
 - ・第 1 回【集合型】2021 年 4 月 25 日：パシフィコ横浜 [定員 220 名]
 - ・第 2 回【集合型】2021 年 5 月 16 日：国立京都国際会館 [定員 300 名]
 - ・オンラインセミナー：NST 専門療法士認定資格更新申請期日を考慮しつつ、併せて年間受講者 2,000 名の提供を予定する。
 - ② 2021 年度 NST 専門療法士更新必須セミナープログラムについて
2021 年度のセミナーテーマは、コンセンサス本の発行を念頭に「がん診療」に関する内容とし、講師は理事職＋主要施設で構成することが確認され、大筋のプログラム案が承認された。
 - ③ NST 専門療法士資格更新期日について
NST 専門療法士資格更新期日については、新規申請と申請期間が重複しないことを予定し進め、また 2021 年度の認定医・認定歯科医・NST 専門療法士の筆記試験は 2021 年 10 月 10 日

(日)に国立京都国際会館にて予定していることが報告され承認された。認定試験 WG のキックオフは、新体制での意向も確認し、各種委員会組閣前より活動を開始することが併せて報告された。

- ・ 2 単位付与研究会の現況調査結果と今後のオンライン受講での単位付与について

① 現状調査結果について

2 単位付与研究会の現状調査を行い、以下の調査結果が報告された。

認定条件をすべてクリアしているもの	40 研究会
情報不足のために問い合わせ中のもの	24 研究会
単位付与について審議が必要なもの	3 研究会
連絡先の確認に時間を要しているもの	13 研究会
開催を終了しているもの	5 研究会

- ② 2 単位研究会に対してオンライン開催時の単位付与に関するルールの提案について
 COVID-19 の治療と予防のためにオンライン開催とした場合の研修会の単位の取り扱いについて、2021 年 11 月末開催までの研究会に対し、所定の条件を満たす場合は認めることが承認された。また資格申請におけるオンライン受講での単位認定数の上限を申請者あたり 4 単位 (2 開催) までとすることが報告された。

学術集会実践支援委員会 学術 AWARD 選考 WG (鈴木理事)

- ・ JSPEN INVESTIGATOR AWARD 2021 受賞者について

2020 年 9 月 1 日から 9 月 30 日までの募集期間において 1 名からの応募があり、学術 AWARD 選考 WG を開催し審査をした結果、内容は非常に優れた論文であったが、過去にクリニコ YOUNG DOCTORS AWARD 2018 の受賞者であった。本学会は他の学術アワード同様に学術アワード内の重複応募、受賞歴は禁止となるとの判断より、今回は受賞者なしとしたことが報告され承認された。また次年度以降の本アワードにおける規定に「重複応募、受賞歴は禁止」の文言を明記することが承認された。

XV . 報告事項

支部統括委員会 (犬飼理事)

- ・ 関越支部 支部長について

関越支部の新支部長として鈴木裕理事から増本幸二代議員 (筑波大学付属病院) に交代することを前回理事会にてご承認いただいていたが、増本幸二代議員 (筑波大学付属病院) が体調不良のため、当面は鈴木裕理事 (支部事務局含む) が継続して支部長をされることが報告された。

- ・ 支部会の運営体制について

先日支部統括委員会を開催し、支部長、会計の役職の他、副支部長と書記を設けることが報告された。支部規則の改定となるため、規約委員会と確認し次回理事会にて該当規定の改定案を提出することになった。

学術集会実践支援委員会 学術 AWARD 選考 WG (鈴木理事)

- ・ JSPEN スカラーシップ賞 2020 受賞者について

本年度の JSPEN スカラーシップ賞 2020 に対して 1 件の応募があり、学術 AWARD 選考 WG による選考評価を行った結果、下記論文の受賞を決定したことが報告された。

受賞者 : 田中明紀子 (和歌山県立医科大学附属病院 病態栄養治療部)

タイトル: 肥満患者における減量過程による味覚変化に対する前向きコホート研究

臨床栄養コンセンサス検討委員会（犬飼理事）

・JSPEN コンセンサスブックについて

以下の内容で進めていることが報告された。

① 編集名義：「編集 日本臨床栄養代謝学会（JSPEN）」

② 書名：「日本臨床栄養代謝学会 JSPEN コンセンサスブック 1 がん」

「日本臨床栄養代謝学会 JSPEN コンセンサスブック 2 肺疾患／肝疾患／腎疾患」

「日本臨床栄養代謝学会 JSPEN コンセンサスブック 3 リハビリテーション／在宅／小児／嚥下障害／周術期・救急集中治療」

③ 発行スケジュール：

・2020年12月14日（月）までにすべてのお原稿をご脱稿いただく

・2021年1月中旬より著者校正依頼開始

・2月中旬を目安に著者校正を終了

・3月中旬に編者校正依頼

・4月上旬を目安に編者校正を終了

・5月上旬に校了

・5月末に発行

④ JSPEN2021 では宣伝物を配布する。

⑤ 執筆料：コンセンサス委員会による CQ 部分（無料）

依頼による総説・Expert Opinion（有料）

※ページ数が確定したら金額が決定し、1回の支払いとする。

⑥ デルファイは行うこととする。

XVI . その他

・日本医学会：学会名称に関する協議について

本件は、本学会の「日本臨床栄養代謝学会」への名称変更に対しての、日本病態栄養学会、日本臨床栄養学会からの抗議文を受けて、2020年7月に日本医学会からのヒアリング、8月の各団体代表者による会議が行われた。2020年度第3回定例理事会では、これまでの状況報告と本学会の今後の方針について協議した。社員総会での説明のとおり、本学会の学術活動に適した学会名称への変更であり、主要国際学会の学術領域名称と整合性を図った。このことは国際的な認知と理解もいただいております、さらに本学会の先達となる先生方のご助言もいただき、本学会の総意として全会一致で決議された学会名称である。学会名称は、本学会の理念と主権、アイデンティティーに関する問題で、日本医学会および両学会に対しては、本学会の姿勢・対応は変えることなく、正当性を説明しご理解をいただくべく冷静に真摯に対応していくことを本理事会として全会一致した。その後、前日9日付で、日本医学会加盟検討委員会で協議された結果を日本医学会会長・副会長名の「学会の名称変更について」との文書で受領したことと、そこに書かれた日本医学会からの提案についての報告がされた。本理事会として受領された文書については、真摯に姿勢で審議を行うとともに、本学会としての主張も行う必要があることを改めて確認し、今後の対応について継続して協議していくことになった。

・東口高志理事長の退任について

2020年11月17日付けにて、東口高志理事長より理事長職の退任と本学会の退会意思が示されたことが報告された。本手続きに伴い本学会会員への説明と役員一覧等の情報公開についての方針が協議され、佐々木副理事長が理事長代行職として就任したことをはじめとして、第8回定時社員総会までの理事会体制について、学会WEBサイトへアナウンスすることが確認された。

■2021年理事会の予定

2021年1月頃に、2021年度第2回臨時理事会の開催を検討していることが報告された。

以上

2020年12月10日（木）